

令和6年度 ウンカ情報 第1号

令和6年7月1日
島根県病害虫防除所

…6月下旬の巡回調査において県内全域で**セジロウンカ**を確認しました…



6月下旬の巡回調査(25株払落し調査)において、県内全域でセジロウンカ成虫と一部地域で幼虫を確認しました。今年度、県内のほ場で初めての発生確認となります。発生ほ場率84.8%(平年27.1%)、寄生虫数7.4頭(平年2.0頭)/50株と、寄生虫数は平年に比べてやや多く確認されました。

気象条件によっては今後も飛来する可能性があります。発表される病害虫発生予察情報や、ほ場の発生状況に注意し適切な基幹防除を実施してください。

セジロウンカ

～セジロウンカ発生予測パターン～

気温(6月30日までは今年の気温、それ以降は過去30年間の平年値)を用いた有効積算温度計算シミュレーションから発生予測パターンを作成しました(JPP-NET病害虫発生予測データベース)。発生消長把握の参考としてください。

	月	6月															7月															8月														
	日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16							
6月9日 飛来	セジロ ウンカ	飛来成虫					卵					第一世代幼虫					成虫					卵					第二世代幼虫					成虫					卵～									

	月	6月															7月															8月														
	日	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31							
6月24日 飛来	セジロ ウンカ	飛来成虫					卵					第一世代幼虫					成虫					卵					第二世代幼虫					成虫					卵～									

注)7月1日以降の気温が平年と大きく異なった場合は、本予測パターンと異なることがあります。



トビロウンカ



コブノメイガ

トビロウンカとコブノメイガ

トビロウンカとコブノメイガは予察灯及び巡回調査では発生を確認していません。例年セジロウンカと同時期に飛来することから、今後の発生状況に注意し、適切な基幹防除を実施してください。